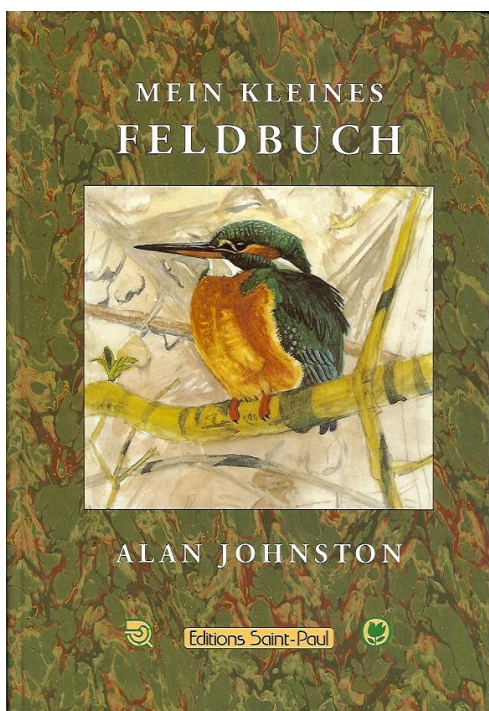


ふるさと応援団木島平会会報

ルクセンブルクから画家が来村

ルクセンブルクの画家「アラン・ジョンストン氏」が今月から約2か月にわたり作品の制作活動のため、村に訪れています。これは、ルクセンブルクが行っている芸術交流活動「アーチスト・イン・レジデンス事業」の一環で、3年前に村で制作活動をした「トウン・ウエン・マルグ氏」に続く2人目であり、小中学校での交流など様々な事業が計画されています。ジョンストン氏は鳥や植物などをテーマに描く画家であり、木島平の豊かな自然が描かれると期待されます。



年に一度の雄大な姿 幻の名瀑「樽滝」

年に一度、5月8日だけ現れる幻の名瀑「樽滝」。その雄大な姿をひと目見ようと、滝見橋付近は朝から大勢の人が訪れました。今年は土曜日でもあったことから当日は例年以上の賑やかさでした。

この樽滝は、水力発電の余水を流すことで現れ、毎年この日しか見ることが出来ないことから観光客をはじめ写真愛好家の中でも有名スポットとなり、今では年に一度の村の観光名所となっております。



総会・交流会の開催せまる

ふるさと応援団木島平会の総会・交流会が間近となりました。参加を予定されていて、まだ申し込みをされていない方は、早急にご連絡をお願いします。

- 【期日】 6月5日(土)
- 【時間】 午後12時30分から
- 【場所】 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
- 【会費】 男性7千円 女性6千円

